

地域名称	整備の目標	都市開発事業を通じて増進すべき都市機能に関する事項	公共施設その他の公益的施設の整備に関する基本的事項	緊急かつ重点的な市街地の整備の推進に関し必要な事項
<p>秋葉原・神田地域</p> <p>【一次指定】</p>	<p>秋葉原駅周辺において、大規模低未利用地の土地利用転換等により、電気街と連携した世界的なIT関連産業拠点を形成</p> <p>神田地域において、建築物の更新に併せた市街地の再編整備により、東京駅周辺等の都市機能とも連携する多様な魅力を持ったにぎわいのある安全で快適な複合市街地を形成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 秋葉原地域においては、IT関連産業など新しい産業機能の導入及びこれと連携する商業・業務・交流機能を強化 <li style="padding-left: 2em;">また、常磐新線の整備に併せた交通拠点機能を強化 ○ 神田地域においては、教育・文化・交流機能を充実するとともに、居住機能を強化 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ターミナル機能の充実や拠点性の向上に資する常磐新線を整備 ○ 秋葉原駅の交通結節機能を強化するため、駅前広場、街路、駐車場等を整備 ○ 駅周辺の回遊性を高めるため歩行者ネットワークを充実・強化 ○ その他、保水性舗装などの実施によりヒートアイランド現象の緩和に寄与 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 神田地域においては、歴史・文化を伝える街並み形成や、学生街等のにぎわい・回遊性の向上に資する都市開発事業を促進 ○ 神田川・日本橋川沿川においては、水辺の環境を生かすよう配慮した都市開発事業を促進 ○ 都市開発事業における敷地内緑化・屋上緑化・壁面緑化などヒートアイランド対策を誘導

1. 地域の概要

つくば線によるターミナル機能の充実や、電気街等の既存の集積を生かした大規模跡地におけるIT関連産業拠点の形成により、世界からも注目されるコンテンツを生み出すことが出来る活力にあふれた街を形成。

神田等では、問屋や老舗など地区固有の特性を生かしつつ、小規模な敷地の集約化などにより、定住人口の確保と安全な市街地の形成を目指す。

2. 主要プロジェクト

プロジェクト名 (地図上の位置①)	秋葉原地区開発計画（土地区画整理事業）	
所在地／面積	千代田区外神田一丁目、外神田四丁目、神田佐久間町一丁目、神田花岡町、神田松永町、神田相生町、神田練塀町、台東区秋葉原	約8.76ha
用途地域	商業地域	
主用途	産学連携施設、商業、業務ほか	
延床面積		
事業者	東京都	
着工～竣工	平成9年4月～平成24年3月	
関連予算 (国・自治体)		
特例措置適用等	土地区画整理事業の都市計画決定（H8.4）	
建築投資額	352億円（区画整理事業費）	
進捗状況	平成5年12月	常磐新線（秋葉原～新浅草）、補助319号線都市計画決定
	平成8年4月	土地区画整理事業、補助323・324・325号線都市計画決定
	平成9年4月	事業計画決定
	平成10年4月	仮換地指定（第1回）
	平成14年3月	公募による秋葉原駅前都有地売却
	平成17年8月	つくばエクスプレス開業



※完成予想図は変更されることがあります。

プロジェクト名 (地図上の位置②)	秋葉原クロスフィールド (秋葉原UDXビル)	
所在地 / 面積	千代田区外神田一丁目、四丁目	約1.1ha
プロジェクト名 (地図上の位置③)	秋葉原クロスフィールド (秋葉原ダイビル)	
所在地 / 面積	千代田区外神田一丁目	約0.4ha
用途地域	商業地域	
主用途	UDX: 事務所、集会場、店舗、展示場 ダイビル: 事務所、店舗、産学連携スペース	
延床面積	UDX: 約161,000㎡ ダイビル: 約50,000㎡	
事業者	ユーディーエックス特定目的会社 ダイビル、NTT都市開発、鹿島建設	
着工～竣工	UDX: 平成15年8月～平成18年3月 ダイビル: 平成15年3月～平成17年3月	
関連予算 (国・自治体)		
特例措置適用等	民間都市再生事業計画認定 (UDX) 認定事業者: ユーディーエックス目的会社 認定年月日: H15.10.24	
建築投資額		
進捗状況	平成14年 2月 東京都の秋葉原駅前都有地の売り払い公募買受者として決定 平成14年 3月 土地売買契約を締結 平成15年10月 民間都市再生事業計画の国土交通大臣認定 平成17年 3月 ダイビル竣工 平成18年 3月 UDX竣工	



プロジェクト名 (地図上の位置④)	神田淡路町二丁目地区	
所在地 / 面積	千代田区神田淡路町二丁目	約2.2ha
用途地域	商業地域	
主用途	住宅、商業、業務	
延床面積	約127,500㎡	
事業者	市街地再開発組合 (予定)	
着工～竣工	平成21年10月～平成24年10月	
関連予算 (国・自治体)		
特例措置適用等	再開発 都市再生特別地区 提案者: 淡路町二丁目地区再開発準備組合 決定告示年月日: H18.4.6 現行用途地域/容積率: 商業地域/515% 容積率の最高限度: 990% (北地区) 550% (南地区)	
建築投資額		
進捗状況	平成13年4月 準備組合設立 平成19年4月 決定告示	



※完成予想図は変更されることがあります。

プロジェクト名 (地図上の位置⑤)	神田駿河台三丁目9地区	
所在地 / 面積	千代田区神田駿河台三丁目9番ほか	約2.2ha (うちA地区0.7ha) (うちB地区1.2ha)
用途地域	商業地域	
主用途	事務所、店舗、交流施設、 都市計画地域冷暖房施設など	
延床面積	約142,000㎡	
事業者	三井住友海上火災保険(株)	
着工～竣工	平成20年8月～平成25年8月	
関連予算 (国・自治体)		
特例措置適用等	都市再生特別地区 提案者：三井住友海上火災保険(株) 決定告示年月日：H20.6.20 現行用途地域/容積率：商業地域/518% 容積率の最高限度：710% (地区全体) 1,120% (A地区) 530% (B地区)	
建築投資額	—	
進捗状況	平成20年1月 都市再生特別地区の提案 平成20年5月 東京都都市計画審議会 平成20年6月 決定告示	



※完成予想図は変更されることがあります。

3. 関連予算等 (国、自治体)	
平成15年度	土地区画整理事業 (国土交通省) 補助金31億円、事業費78億円
平成16年度	土地区画整理事業 (国土交通省) 補助金29億円、事業費49億円
平成17年度	土地区画整理事業 (国土交通省) 補助金9億円、事業費15億円

4. 公共施設等		地域整備方針への記載有無 民間都市再生事業との関連
施設名 (地図上の位置⑤)	交通広場 (2箇所)	○地域整備方針記載「有」 ①：秋葉原UDXビル アクセスの向上 ②：秋葉原ダイビル アクセスの向上
着工～竣工	平成13年度～平成17年度	
備考・進捗	土地区画整理事業により整備 竣工済	
施設名 (地図上の位置⑥)	屋外貫通通路、人工地盤上空地 (歩行者デッキ)	○地域整備方針記載「有」 ①：秋葉原UDXビル アクセスの向上 ②：秋葉原ダイビル アクセスの向上
着工～竣工	平成15年度～平成17年度	
備考・進捗	竣工済	
施設名 (地図上の位置⑦)	つくばエクスプレス	○地域整備方針記載「有」 ①：秋葉原UDXビル アクセスの向上 ②：秋葉原ダイビル アクセスの向上
着工～竣工	平成17年8月24日開業	
備考・進捗	秋葉原駅設置	

5. 関連協議会設置・開催状況等

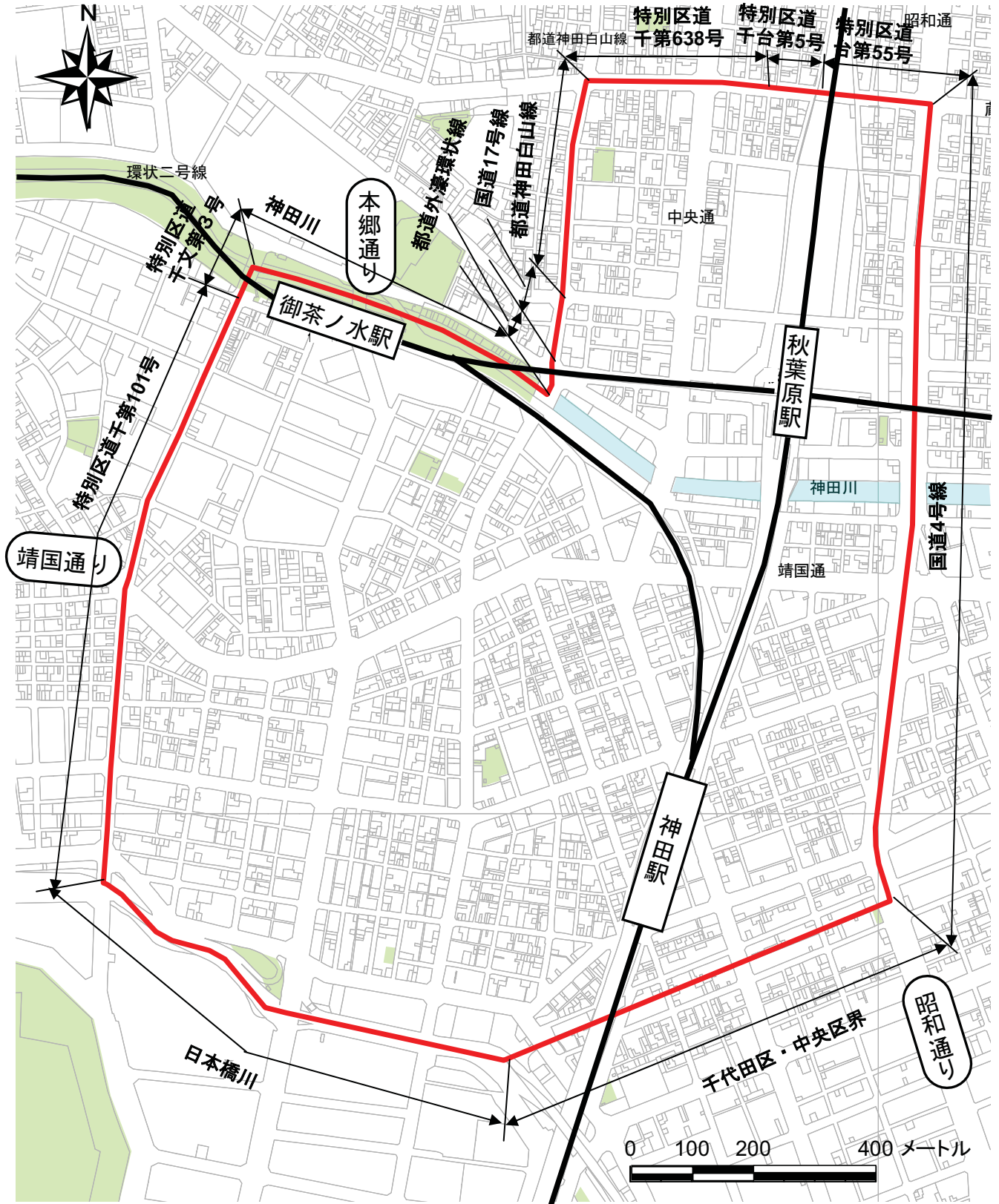
6. 地方公共団体担当セクション/担当者/連絡先

	担当者	TEL or Mail

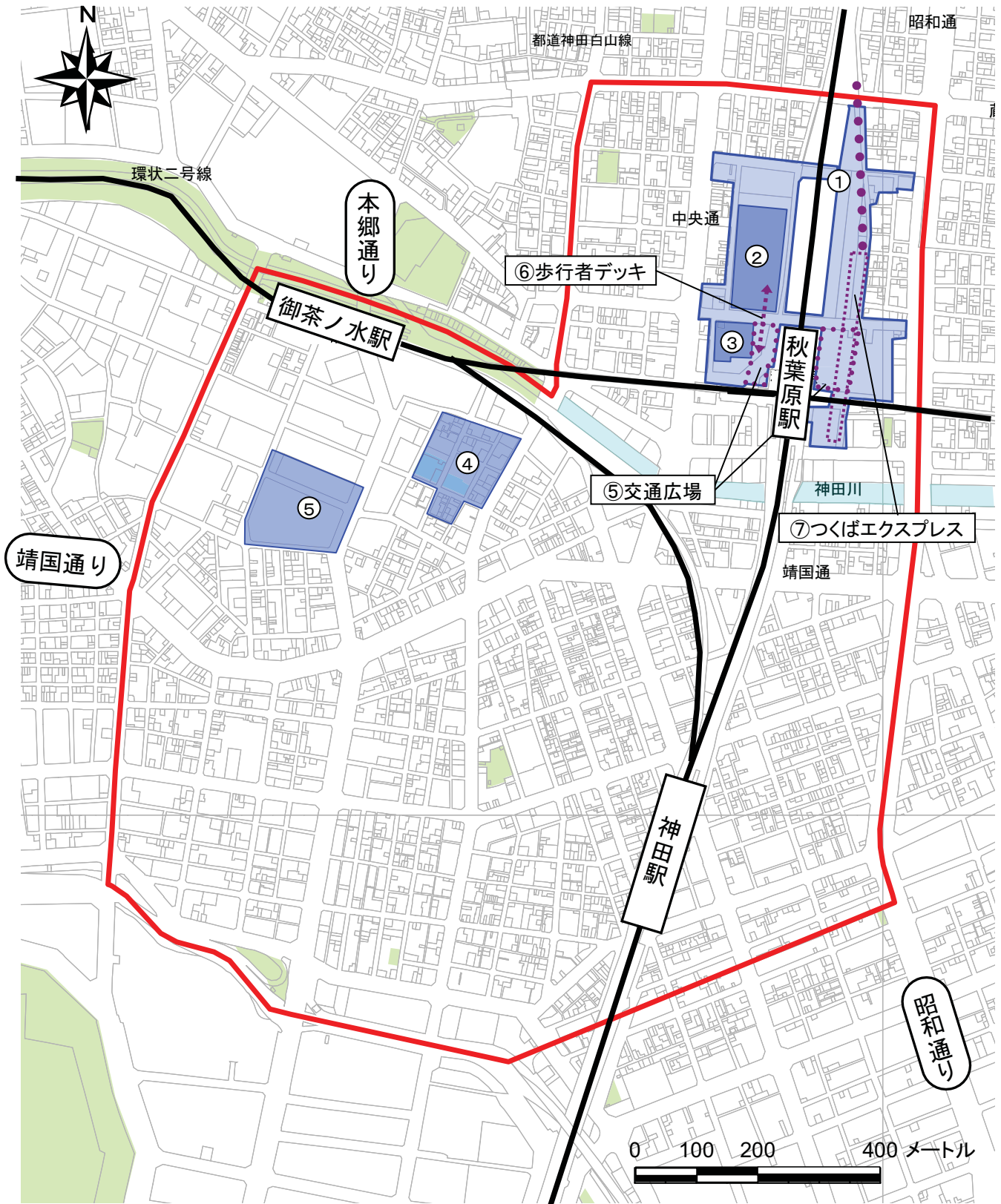
	担当者	TEL or Mail

7. 特記事項

秋葉原・神田地域 <160ha> (区域図)



秋葉原・神田地域（プロジェクト）



秋葉原・神田地域（都市計画）

